

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成29年11月2日 (2017.11.2)

【公開番号】特開2016-63867(P2016-63867A)
 【公開日】平成28年4月28日 (2016.4.28)
 【年通号数】公開・登録公報2016-026
 【出願番号】特願2014-193090(P2014-193090)
 【国際特許分類】

A 6 3 B 69/36 (2006.01)

G 0 6 T 11/80 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 B 69/36 5 4 1 W

G 0 6 T 11/80 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月19日 (2017.9.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画像を取得する取得手段と、
 前記取得手段により取得された複数の画像を表示手段に表示させる表示制御手段と、
 前記表示制御手段により前記表示手段に表示される複数の画像のうち、特定の画像に対して、補助線を設定する設定手段と、
 前記設定手段により補助線が設定された場合、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して、前記設定手段により設定された補助線に対応する補助線を描画する描画手段と、
前記設定手段により設定された補助線に対応する補助線を正規化する正規化手段と、
を有し、

前記描画手段は、前記正規化手段により正規化された補助線で、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して描画する、
 ことを特徴とする描画装置。

【請求項 2】

前記取得手段により取得された複数の画像を正規化する正規化手段を更に備え、
 前記設定手段は、前記正規化手段により正規化された複数の画像のうち、前記特定の画像に対して、ユーザ操作により補助線を設定し、
 前記描画手段は、前記正規化された複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して、前記設定された補助線に対応する補助線を描画する、
 ことを特徴とする請求項 1 に記載の描画装置。

【請求項 3】

前記取得手段により取得された複数の画像のうち、何れかの画像を正規化の基準画像として当該基準画像以外の画像を正規化する正規化手段を更に備え、
 前記設定手段は、前記基準画像と当該基準画像以外の画像のうち、前記特定の画像に対して、ユーザ操作により補助線を設定し、
 前記描画手段は、前記基準画像と当該基準画像以外の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して、前記設定された補助線に対応する補助線を描画する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の描画装置。

【請求項 4】

前記描画手段は、前記補助線の設定に応じて前記特定の画像以外の画像に対して順次描画する、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の描画装置。

【請求項 5】

表示手段を備える描画装置で実行される描画方法であって、

複数の画像を取得する取得ステップと、

前記取得ステップにより取得された複数の画像を前記表示手段に表示させる表示制御ステップと、

前記表示制御ステップにより前記表示手段に表示される複数の画像のうち、特定の画像に対して、補助線を設定する設定ステップと、

前記設定ステップにより補助線が設定された場合、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して、前記設定ステップにより設定された補助線に対応する補助線を描画する描画ステップと、

前記設定ステップにより設定された補助線に対応する補助線を正規化する正規化ステップと、

を含み、

前記描画ステップは、前記正規化ステップにより正規化された補助線で、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して描画する、

ことを特徴とする描画方法。

【請求項 6】

表示手段を備える描画装置を制御するコンピュータを、

複数の画像を取得する取得手段、

前記取得手段により取得された複数の画像を表示手段に表示させる表示制御手段、

前記表示制御手段により前記表示手段に表示される複数の画像のうち、特定の画像に対して、補助線を設定する設定手段、

前記設定手段により補助線が設定された場合、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して、前記設定手段により設定された補助線に対応する補助線を描画する描画手段、

前記設定手段により設定された補助線に対応する補助線を正規化する正規化手段、
として機能させ、

前記描画手段は、前記正規化手段により正規化された補助線で、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して描画する、

ことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するため、本発明の一態様の描画装置は、

複数の画像を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された複数の画像を表示手段に表示させる表示制御手段と、

前記表示制御手段により前記表示手段に表示される複数の画像のうち、特定の画像に対して、補助線を設定する設定手段と、

前記設定手段により補助線が設定された場合、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して、前記設定手段により設定された補助線に対応する補助線を描画する描画手段と、

前記設定手段により設定された補助線に対応する補助線を正規化する正規化手段と、

を有し、

前記描画手段は、前記正規化手段により正規化された補助線で、前記複数の画像のうち、前記特定の画像以外の画像に対して描画する、
ことを特徴とする。